

第 29 回(令和 6 年度)西日本地区高等専門学校駅伝競走大会およびロードレース大会規定

1. ナンバーカード

ナンバーカードは、主催者が準備したものを胸と背につけること。

2. タスキ

(1)タスキは、参加チームが準備するものとする。

(2)タスキは、肩から脇にかけること。

ただし、中継点の前 100mとその後 50mは手に持ち走ってもよい。

3. 点呼

(1)点呼は、通過予定時刻の15分前に予定の中継所において本人が受けること。

(2)点呼に遅れた場合は棄権とみなす。

(3)各中継所の通過予定時刻と点呼時刻は以下の通りとする。

	1区 8km	2区 3km	3区 5km	4区 8km	5区 2km	6区 4km
通過予定時刻	10:30	10:55	11:06	11:21	11:47	11:52
点呼時刻	10:15	10:40	10:51	11:06	11:32	11:37

(4)ロードレースの点呼時刻はスタート 15 分前で、スタート地点において本人が受けること。

4. 出発

(1)コース順は監督会議で抽選により決定する。進行方向に向かって横隊とし、左(インコース)より順に並ぶ。

(2)競技者は、出発5分前に出発地点横に集合し、2分前にスタートラインの手前にコース順に整列する。

(3)競技者に対して「5 分前」、「2 分前」、「1 分前」、「30 秒前」、「20 秒前」、「10 秒前」を知らせ、10 秒前と同時に「位置について」と呼ぶ。この時、競技者はスタートラインに並び静止する。

(4)出発の合図は号砲によるが、「不発」の場合でもスタートする。

5. 繰り上げスタート

繰り上げスタートは原則として行わない。ただし、審判長が必要と認めた場合は、審判長の判断により行われることがある。

6. 伴走

伴走、あるいはこれに類する紛らわしい行為、および飲食物の補給、その他の援助行為があった場合は失格とする。

7. 給水

主催者が指定する場所における、各チームの決められた給水補助員(ゼッケンをつけた者)による給水は認める。

8. 事故の場合

競技中に、競技者が不慮の事故等のため競技を中止した場合は、次走者を最終チームの走者と同時に出発させる。

この場合、チームの総合成績は認めないが、事故のあった区間以外の競技者の区間記録は認める。

9. その他

監督会議の申し合わせ事項による。